

2026年4月28日
株式会社小田急箱根

芦ノ湖の航海の旅を特別船室でワンランク上の体験に
箱根海賊船「ロワイヤルⅡ」特別船室のリニューアルに着手
～2026年夏 近世フランスの華やかさと楽しさを感じる特別なクルーズへ～

株式会社小田急箱根（本社：神奈川県小田原市 社長：水上 秀博）が運航する箱根海賊船では、2026年5月7日（木）に海賊船「ロワイヤルⅡ」のリニューアル工事を開始します。

ロワイヤルⅡは2013年に、初代「ロワイヤル」を継承し、フランスの戦艦ロワイヤル・ルイをモデルに建造しています。往時の雰囲気再現した客室は、多くのお客さまにご好評いただいております。今般、ワンランク上の芦ノ湖クルーズをお届けできるよう特別船室を中心にリニューアルします。

リニューアルの完成は7月中旬を予定しています。箱根海賊船「ロワイヤルⅡ」特別船室リニューアルの概要は下記のとおりです。



海賊船ロワイヤルⅡ 特別船室 完成イメージ



船内ショップ 完成イメージ

記

1. リニューアル概要

リニューアルを通じて、近世フランスの華やかさと楽しさを感じるワンランク上の特別なクルーズをお届けします。特別船室の基調色は、船体にあわせて現行の白に深みのあるルージュレッドを加え華やかさを演出します。また、「ロワイヤルⅡ」のコンセプトである18世紀のフランスの伝統文化を彷彿とさせるロココ様式特有の優美な曲線を備えた家具や絵画作品を新たに設置するなど、造作にもこだわり抜いた高貴さ溢れる空間へと生まれ変わります。

さらに、1階の海賊船船内ショップはロココ様式を意識した上品なカフェコーナーに、フォトジェニックなトリックアートもアミューズメント性をより高くリニューアルします。

2. 休航期間

2026年5月7日（木）から7月中旬まで

2013年就航当初からの特別船室内装での運航は2026年5月6日が最後となります

※ロワイヤルⅡ休航期間中は「ビクトリー」「クイーン芦ノ湖」の2隻による運航を行います

3. 運航開始日

2026年7月下旬予定

以上

参考

【箱根海賊船】

箱根海賊船は桃源台港・箱根町港・元箱根港の3つの港を片道約25分～35分で結びます。海賊船にはクイーン芦ノ湖・ロワイヤルⅡ・ビクトリーの3隻が運航しており、全船がバリアフリーに対応しています。湖上から見る箱根神社や富士山、芦ノ湖の四季折々の景観はひととき美しく、船内カフェではオリジナルコーヒーや宝箱をイメージしたパイシューなどをご用意し、旅の移動時間にほっとひと息つくカフェタイムをお届けします。

プラス800円でご利用いただける座席定員制の特別船室では、各船のコンセプトに合わせた歴史や文化を感じさせる装飾が施されており、広々としたお座席や眺めの良い前方部分の専用デッキなどで、優雅な非日常のひと時をお過ごしいただけます。

【海賊船ロワイヤルⅡ】

- ・就航日 2013年3月20日
- ・サイズ 全長約29m 幅10.00m 総トン数315t
- ・定員 565名(特別船室111名)

